

From Ibigawa S A B O

立冬を過ぎ、事務所周辺の山でも木々が色づき始めています。この時期になると揖斐川町では、冬型の気圧配置により、日本海側の雨雲が越美山系を越えて平野部まで達し雨を降らせてます。雨は北風に乘って降り、時折、雨雲が切れて日が射し込む時雨模様となります。日が照っていながら雨が降っていることも多く、そのような日は、1日に何度も虹を見ることが出来ます。また、冬に近づくにつれ時雨に白いものが混じり始め、越美山系の山々も雪化粧を始めます。

緊急地震速報訓練を実施

津波防災の日に制定されている11月5日、事務所では緊急地震速報訓練を実施しました。訓練では震度6弱の地震を想定して、被災状況の把握や情報伝達等、各々の役割を確認し、加えて、地上回線の電話利用が不可の際に使用する衛星携帯電話の操作訓練も行いました。



緊急地震速報訓練の様子

旬な現場をご案内

当事務所では、一般の方を対象として、現在施工中の「旬な現場」をご案内し、社会資本整備にご理解いただく活動を実施しております。11月7日には春日井商工会議所の方々が来所され、八草川（はっそうがわ）山腹工事や大蔵谷（おぞうたに）第1砂防堰堤工事の現場を見学していただきました。なお、「旬な現場」の詳細については[ココ](#)をクリック。



大蔵谷第1砂防堰堤工事の見学

勢田河川部長が管内視察

10月に就任した勢田河川部長が、11月14日に当事務所を訪れ、時雨が混じる中、大蔵谷第1砂防堰堤工事や西濃豪雨時に土石流が発生した下谷（しもたに）などを視察しました。視察後は、揖斐川町役場にて宗宮町長を表敬訪問しました。



大蔵谷の現場視察

雨中の疾走 ~いびがわマラソン~

11月9日、いびがわマラソンが開催されました。

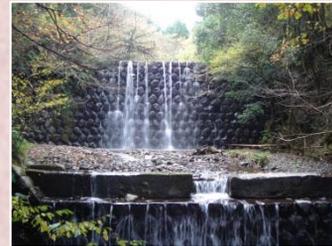
今年で27回を数える伝統ある大会で、全国ランニング大会100撰にも17年連続で選ばれています。事務所からも岩男事務所長、川島工務係長、酒井事務係長がハーフの部に出走し、見事に完走！雨の中、ボランティアの方、沿道の子どもからお年寄りの方まで、沢山の応援に感謝です。



スタート(手前右端:酒井係長)

先人の技術力を感じながら =上葛谷=

本業市根尾西板谷（ねおにしいたや）地先で工事を行う根尾川流木対策工事 上葛谷（かみくずたに）工区（施工：田中建設工業株式会社）では、上葛谷砂防堰堤の流木捕捉機能の向上と、砂防堰堤の安定化を図るための工事を昨年度に引き続いて行っています。現在はコンクリートによる堰堤表側への腹付けを行っていますが、堰堤裏側の堆砂敷よりラフテレーンクレーンを使用して、全ての資機材を吊り下ろしながらの作業となっています。



昭和7年に竣工した
出ヶ原（でがはら）堰堤

上葛谷には内務省時代に建設された練り石積みの砂防堰堤が現存し、建設後70～80年が経過した今日でもその効果を十分発揮しています。建設用資機材が現在ほど充実していない中、先人の技術力には関心させられるばかりです。

新技術で工期短縮 =和佐谷=

揖斐川町日坂（ひさか）地先で工事を進める揖斐川流木対策工事 和佐谷（わさたに）工区（施工：西濃建設株式会社）では、和佐谷第1砂防堰堤の流木捕捉機能を向上させるために鋼製流木止めを設置する工事を行っています。

併せて堰堤袖部の補強のため、コンクリートの腹付けを行っており、新旧のコンクリートの付着を良くするため、既設堰堤の表面を新技術の「ガリレオ」（NETIS登録 No.KK-090018-A）によりチップングを行いました。従来は人力により施工を行っていましたが、この技術を導入する事により、工期短縮と均一な深さのチップングが可能となりました。



ガリレオによるチップング作業



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。
また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel:0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp